PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

60-028349

(43)Date of publication of application: 13.02.1985

(51)Int.CI.

H04L 13/00

H04L 11/00

(21)Application number : 58-136962

(71)Applicant: TOSHIBA CORP

(22)Date of filing:

27.07.1983

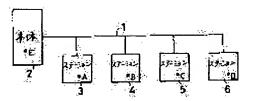
(72)Inventor: KATO HIDEO

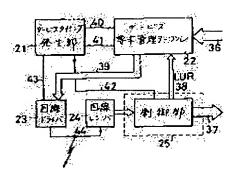
(54) COMMUNICATION CONTROL SYSTEM

(57) Abstract:

PURPOSE: To obtain a communication control system where the processing efficiency of a slave station is improved by adopting the constitution that the service level is changed dynamically depending on the internal processing state of the slave station.

CONSTITUTION: A control section 25 discriminates whether or not a change data of the station service level is included in a reception data incoming via a line 44 and a line receiver 24, and when it is confirmed that the change request of the station level is included, the section 25 revises the content of a service request managing table 22 and a master station executes the service to the said station according to the service level afterward. Further, it is required for stations $2\sim 6$ to await a discrimination routine to designate the service timing from the master station according to the internal processing status.





LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(9) 日本国特許庁 (JP)

① 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A)

昭60-28349

⑤Int. Cl.4 H 04 L 13/00 11/00 識別記号

庁内整理番号 C 7240-5K 6866-5K **33公開** 昭和60年(1985)2月13日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 5 頁)

③通信制御方式

②特

20出

願 昭58-136962

願 昭58(1983)7月27日

70発 明 者 加藤日出夫

青梅市末広町2丁目9番地の1

東京芝浦電気株式会社青梅工場

内

⑪出 願 人 株式会社東芝

川崎市幸区堀川町72番地

個代 理 人 弁理士 鈴江武彦

外2名

明 細 曹

1.発明の名称

通信制御方式

2.特許請求の範囲

3. 発明の詳細な説明

〔発明の技術分野〕

本発明は、局(ステーション)間のデータ通信をポーリング/セレクティング手順により行なう通信制御方式に関する。

(発明の技術的背景とその問題点)

そのため、端末装置によつては、ある与えられた情報の処理中であつても通信制御装置から周期的に送られてくるボーリング/セレクテイングに対する応答処理を必要とする。処理業務を中断してまでも応答する必要があり、単に煩わしいばかりか、端末装置の処理効率悪化の一因ともなつていた。

(発明の目的)

本発明は上記欠点に鑑みてなされたものであり、従局における内部処理状態により、 ダイナミック にそのサービスレベルの変更を行ない得る構成とすることにより、 その局における処理 効率の向上をはかつた通信制御方式を提供することを目的とする。

〔発明の概要〕

このことにより、データ処理中の従局はポー

ョンからのサービスレベル変更要求であれば上記サービス要求管理テーブル22の内容を更新する制御部である。本発明実施例において、この制御部25はメモリ(ファームウエア)を内蔵したマイクロブロセツサにより構成される。図中、破線で囲まれた部分が本発明により付加された回路ブロックである。

尚、図中、36は本体2から各ステテテラ3を各ステテテラ3を各ステテテラ3をは、3つのをおりのではないのではないのではないのではないのでは、3つのではないのでは、3つのでは、3の

リング/セレクテイングに対する応答の煩わし さから解放され、処理効率の向上がはかれる。 (発明の実施例)

以下、図面を使用して本発明に関し詳細に述べる。

第1図は本発明が実現される電子計算機システムの構成例を示すブロック図である。図において、2は主局である電子計算機本体(通信制御装置も含)である。本体2にはバスライン1を介し従局である複数の端末装置(以下、ステーション3~6)がパーテイライン状に接続される。

第2図は本発明の実施例を示すブロック図である。具体的には、第1図における通信制御装置の内部構成を示す。図において、21は、従局となるステーション3~6に対し発せられるデータ転送要求が管理されるサービス要求管理テーブルである。23は回線ドライバ、24は回線レシーバ、25は各ステーションからの応答データを解析する他、受信データがステーシ

発生部 2 1 へ通知するためのコントロールラインである。 4 3 はサービス要求管理テーブル 2 2 により指定されたステーション 3 ~ 6 へのサービスタイミングを回線ドライバ 2 3 に連絡するためのコントロールライン、 4 4 は回線である。.

第3図は第2図に示したサービスタイミング 発生部の概略動作を示すフローチャートである。 このフローチャート中に示されたタイマは、タ イムアウトを検出することにより最小サービス タイミング時間を補償する目的で使用される。 処理ルーチン30は、サービス要求管理テーブ ル22に対しサービスすべきステーションを抽 出するためのルーチンである。

第4図は第2図に示したサービス要求管理テーブルの一部フォーマットを示す図である。図中、ステーション毎段示されている数字はサービスレベルを示すものであり、この値は各ステーション3~6からの応答により設定される。空白部分は、サービスタイミング発生部21か

尚、各ステーション2~6は内部の処理ステイタスにより主局からのサービスタイミングを指定するための判断ルーチンを持つことは必須となる。

以下に示す表は、サービス要求管理テーブル

22が、サービスタイミング発生部21からのステーション番号要求に対する応答につき、ステーション3~6の各種サービスレベルを例にとつて示したものである。

ステーション	Γ			
	# A	# B	# C	# D
サービス回数	2	4	3	5
1	1	3	2	4
2	0	2	1	3
3	1	1	0	2
4	0	0	2	1
5	1	3	1	0
6	. 0	2	0	4
7	1	1	· 2	3
8	0	0	1	2
9	1	3	0	1
10	0	2	2	0
11	1	1	1	4
12 -	0	0	0	3
13	1	3	2	2
14	0	2	1	1
÷	:	i	:	÷
n	:			•

第 5 図(a) は上記表に示す内容をタイムチャートで示したものである。横軸に時間、縦軸に示すのかっている。図中、斜線で示されている。図中、斜線でであるいる。図中、斜線ででおれてのかけっとステーションがでは、タイミングを付してながするサービスが全ながであるである。の理解をより架めることができるである。

〔発明の効果〕

以上説明の如く、従来技術によれば、主局は 従局の性能等は一斉無視し、ボーリングのクティングのサービスをあるいは性能等はである。 かつていたものである。かるいは性まテーシーとのサービスをあるいははステーシーとのである。 していてもそのサービスのため、ステーシーとは といてもないないない。 か行なわれる場合が多く、ステーシースの で送惑な場合があった。これに対し本発明によ ればステーションの内部処理状態によりダイナミックにサービスレベルの変更が出来るため、ステーション自身の処理効率の向上をはかることができる。

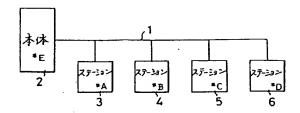
4. 図面の簡単な説明

第1 図は本発明が実現される電子計算機システムの構成例を示すブロック図、第2 図は本発明実施例を示すブロック図、第3 図は第2 図に示したサービスタイミング発生部の概略動作を示すフローチャート、第4 図は第2 図に示したサービス要求管理テーブルの一部データフォーマットを示す図、第5 図(a),(b)はそれぞれ本発明,従来例における動作を示すタイムチャートである。

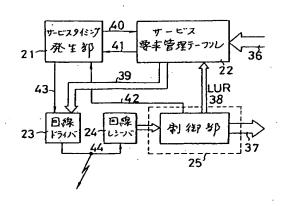
2 … 主局(電子計算機本体)、3~6…従局(端末装置)、21…サービスタイミング発生部、22…サービス要求管理テーブル、25… 制御部。

出願人代理人 弁理士 鈴 江 武 彦

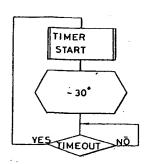
第 1 図



第 2 図

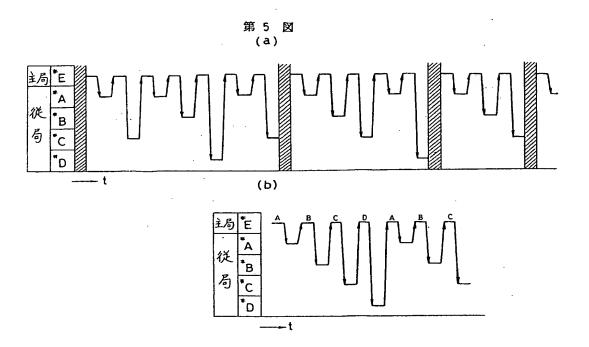


第 3 図



第 4 図

Aステーション	Bステーション	Cステーション	Dステーション
ˆ2 "	- 4"	4 3 "	" 5 <i>"</i>



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.